

## 社務所石垣の漏水 防水工事で一安心



金沢市内水整備課は11月10日、國造神社社務所石垣の下部から大量に水漏れする原因となっていた泉用水の漏水箇所の護岸工事を実施し、氏子総代会はじめ関係者をホットさせました。石垣からの漏水は泉用水の取水口水門が廃止されて以来、長年続いていたもので、増水期には水門付近の漏水場所から流れ込んだ大量の水が社務所下を通過して石垣の下から漏れだして、石垣内部の空洞化による崩落が心配されていました。氏子総代会の陳情や10月に開催された旧北国街道いずみ界限を考える会主催の第4協議会でも住民から金沢市に対して早急な漏水防止工事の必要性が訴えられており、市も漸く重い腰を上げてくれたようで、これでひと安心です。

**國造神社拝殿前に鈴緒取り付け** 國造神社拝殿前の階段上がり口に11月29日、参詣者の便宜を図る祓い清めの鈴緒が取り付けられました。10月に菅原神社の鈴緒を更新したのに続く第2弾です。國造神社に鈴緒がいつ頃取り付けられていたかの記録は見当たりませんが、軒先に錆びた大型のひっかけ鍵があることから、氏子のお年寄りの中には鈴の音の懐かしい記憶が残っている人がいるかもしれません。設置経費は秋祭の御賽銭の一部が充てられました。

**12月13日新嘗祭** 農作物など大地に恵みに感謝する新嘗祭が12月13日(火)午前11時から田中正真宮司を迎えて行われます。多数の方のお参りを歓迎しています。

